

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千葉県立東葛飾中学校

【取組内容】 学校行事を生徒主体で企画・運営する中で培われる情報活用能力

【目的】

学校行事の企画・運営を生徒主体で取り組むことによって、次代のリーダー育成を目指すとともに、情報活用能力を育成する。

【成果】

自然とクラウド上でデータ共有し共同作業をしたり、その場に適したソフトを選択したりする生徒の姿が見られた。行事のオープニングでは自ら制作した動画を流したり、独自に特設したホームページを公開したりと情報を利活用する姿も見られた。

4～5月	校外学習	・学年の垣根を越えた縦割りの遠足（R 5：上野、R 6：鎌倉） ・遠足コースは中3が中心に班ごとにEXCELで作成。 ・遠足コースをTeamsにアップロードし、教員が把握。
5月	情報モラル教育	・外部講師を招いて、情報モラル教育講演会を実施。
5～6月	合唱祭	・企画運営を行うコアメンバー、実働部隊であるプロジェクトメンバーを募集し、そのメンバーを中心に各行事に取り組む。 ・企画検討段階ではEXCELやWordを活用してTeams上で共同作業。 ・準備期間や当日のスケジュールはEXCELを活用してTeams上で共有。 ・メンバー間や教員との連絡はTeams上に適宜作成したグループチャット。 ・企画で決まったことはPowerPointを活用して各クラスへ説明。 ・細かな連絡や共有事項はTeamsも活用して生徒全体に周知。 ・スポーツフェスティバルでは、競技を生徒自らで考案。競技のルールブックも生徒がPowerPointで作成し、各クラスへ説明及びTeams上で共有。
6～8月	学校説明会	
6～9月	学習発表会	
10～11月	スポーツフェスティバル	
1～3月	卒業式	

<役職について>

◎学校説明会： 外案内・館内案内・司会・生徒企画・サポート

◎学習発表会： 広報部・ボランティア部・有志部・総合発表部

◎スポーツフェスティバル： キャプテンズ・音響課・用具課・審判課・PR課・応援団

◎卒業式： 代表委員・生活委員・学習図書委員・整美委員・広報委員・保健委員